

氏名	菅田 文子 (すがた あやこ) 教授
担当科目	<p>[教養科目] 音楽療法入門、教養キャリア基礎演習Ⅰ、Ⅱ</p> <p>[専門科目] 音楽療法基礎、音楽療法臨床、音楽療法技法、 臨床における即興技法、音楽療法総合演習、音楽心理学、 音楽療法実践Ⅰ、Ⅱ、卒業論文、臨床実習（事前事後指導を含む）</p>
研究分野	音楽療法、音楽心理学、障害者福祉学
学位	修士（地域科学）
主な 教育研究 業績	<p>[著書]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「音楽療法ワークブック 相手を活かす即興と伴奏」、H20(2008)年8月、あおぞら音楽社</li> <li>・「弾き語りキーボード・セッション-1 音楽療法の必須100曲 高齢者編」、H21(2009)年9月、あおぞら音楽社</li> <li>・「弾き語りキーボード・セッション-2 音楽療法の必須100曲 子ども編」、H22(2010)年3月、あおぞら音楽社</li> <li>・「弾き語りキーボード・セッション-3 音楽療法の必須100曲 おとな編」、H22(2010)年10月、あおぞら音楽社</li> <li>・「弾き語りキーボード・セッション-4 音楽療法の必須100曲 ノスタルジー編」、H26(2014)年9月、あおぞら音楽社</li> </ul> <p>[学術論文]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「臨床的設定における即興演奏体験－健常学生を対象とした試み（その1：音楽療法専攻学生）」、共著、H19(2007)年7月、日本音楽療法学会誌第7巻1号、52-61.</li> <li>・「臨床的設定における即興演奏体験－健常学生を対象とした試み（その2：非音楽専攻学生）」、共著、H21(2009)年5月、日本音楽療法学会誌第8巻2号、164-175.</li> <li>・「西濃地域における音楽療法普及状況調査－第3回調査の結果報告と今後に向けた課題－」、単著、H21(2009)年3月、大垣女子短期大学紀要第50号、83-94.</li> <li>・「臨床即興による相互作用過程の分析－健常幼児を対象として－」、共著、H21(2009)年12月、日本音楽療法学会誌第9巻1号、3-15.</li> <li>・「本学音楽療法コースの教育実践－就職を念頭においた教育」、H22(2010)年3月、単著、大垣女子短期大学紀要第51号、65-73.</li> <li>・「ロシア・サンクトペテルブルグの障害児教育を訪ねて」、共著、H23(2011)年3月、立命館大学紀要「人間発達研究所通信」第125号</li> <li>・「西濃地域における音楽療法普及状況調査－第4回調査の結果報告と今後に向けた課題－」、H25(2013)年3月、大垣女子短期大学紀要第54号</li> <li>・「インターネットテレビ電話を活用した音楽療法実施の検討」、大垣女子短期大学紀要、H27(2015)年3月、単著、大垣女子短期大学紀要第56号</li> <li>・「ロシア・モスクワの障害児教育を訪ねて」、共著、H24(2012)年9月、立命館大学紀要「人間発達研究所通信」第130号</li> </ul>
所属学会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本音楽療法学会</li> <li>・日本感情心理学会</li> <li>・日本自閉症協会</li> </ul>

社会的 活動 業績	<ul style="list-style-type: none"><li>・日本音楽療法学会 評議員</li><li>・日本音楽療法学会東海支部 事務局長</li><li>・全国音楽療法士養成協議会（音楽療法・音楽教育充実向上委員会）</li></ul>
その他	